

NEWS FROM LUNCH

令和5年10月号

渋谷区立松濤中学校

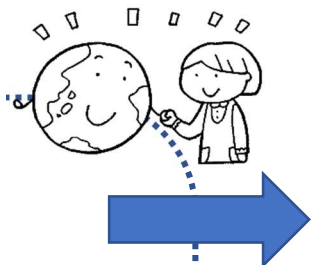
身近な「SDGs」を意識してみませんか？

ここ数年で「SDGs」という言葉をよく目にするようになりました。SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」を略した言葉で、国際連合に加盟する193の国々が、2030年までに達成すべき17の目標です。現在、世界中で気候変動、飢餓、紛争、感染症など、さまざまな課題を抱えています。これらを解決し、世界中のすべての人々が、安心して暮らし続けられる社会を目指すものです。

松濤中学校でも6月～7月に食品ロスについての取り組みとして「給食Week」がありましたね。学校給食ではどんなことができるか考えて取り組めたでしょうか？みんなが少しずつ意識して行動することで、より良い社会になっていくといいですね。

SDGs 17の目標

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤を作ろう
10. 人と国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリーシップで目標を達成しよう



17の目標のうち、世界の食の問題を取り上げています。

“生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守るよう、責任ある行動をとろう” (12つくる責任つかう責任)

この目標を達成するために、どのようなことを意識して行動すればよいか。取り組みやすい内容が2つ示されています。

- 捨てられる食料(一人当たりの量)を半分に減らす
- ごみが出ることを防いだり、減らしたり、リサイクル・リユースしてごみの発生を大きく減らす

目標達成のため、私たちにできること

日常生活の中で、できることからやってみよう！

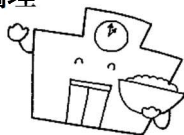
「**買いすぎない・作りすぎない・食べきる**」

- ★ 買い物の前には家にある食品をチェックし、必要なものだけを買う。
- ★ 定期的に冷蔵庫内の在庫を整理する。
- ★ 外食の時は、食べきれぬ量を注文する。



学校給食におけるSDGs 給食ではこんなことに取り組んでいます！

- ◆ 栄養バランスを考えた献立を提供
- ◆ 安心して食べられるよう衛生的な調理
- ◆ 地産地消の推進
- ◆ みんなで同じものを食べることが
できる工夫



給食時間にできるSDGsの取り組み 一人ひとりが意識してみよう！

- ◆ 自分が食べられる量を考え、食べる前に調整する
- ◆ 給食からバランスのよい食事について学ぶ
- ◆ 食器を大切に使う
- ◆ 食べられる人は、なるべく
残さず食べる

